

オンラインシンポジウム

第7回 「未来志向の日本語教育」

2023年8月3日(木)

14:00~18:00(日本時間、予定)



発表募集

主催：筑波大学 CEGLOC 日本語教育部門

共催 筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点

大阪大学 CJLC 日本語・日本文化教育研修共同利用拠点事業

JSPS 研究拠点形成事業 アジア・アフリカ学術基盤形成型「社会的要請に対応可能な日本語教師養成の拠点形成」(代表:小野正樹)

趣旨

2019年2月にシリーズとしてスタートした本シンポジウムは21世紀の刻々と変化する状況の中で日本語教育をどのように構想することができるのかを大きなテーマとし、幅広い分野の研究者に発表および意見交換の場を提供します。

口頭発表のテーマとして、ハイブリッド日本語教育の実践とその課題、ICT ツールの利用方法、協働学習などを取り扱う発表を募集しますが、これらのテーマに限定せず、その他日本教育関連の内容も大歓迎します。発表者には筑波大学 CEGLOC 日本語教育部門が発行する『日本語教育論集』第39号に発表内容をまとめた原稿の投稿申請が可能です。

発表要旨規定

発表言語：日本語

発表形式：口頭発表(発表時間20分、質疑応答10分)

発表要旨：要旨は400字以内でご作成し、発表申込フォームから送信してください。

申込締め切りは2023年6月22日(木)(23:55日本時間)です。

査読結果は2023年7月12日(水、予定)までにお送り致します。



[発表申込フォーム](#)

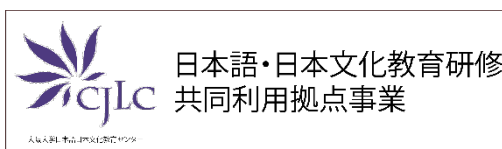


[参加登録フォーム](#)

参加登録とアクセス

本シンポジウムはオンライン(Zoom)で開催され、参加は無料ですが、2023年7月27日(木)(23:55日本時間)までに参加登録をしてください。2023年8月1日(火)までにミーティングのアクセスリンクを送信します。

主催者・共催者ロゴ



シンポジウム実行委員会 Vanbaelen Ruth、文 昶允

問い合わせ先 base.nihongo@gmail.com